

科目名	論文輪講 Practical English for Science and Engineering	科目コード	11367
-----	---	-------	-------

学科名・学年	機械工学科・5年（プログラム2年）
担当教員	機械工学科全教員
区分・単位数	学修単位科目・必履修・2単位
開講時期・時間数	後期，30時間【内訳：講義0，演習0，実験0，その他30】
教科書	指導教員が指定する場合がある
補助教材	同上
参考書	同上

【A. 科目の概要と関連性】

英文の理工学書や科学技術論文等の輪講を通して、機械技術者として必要な英文読解能力と、コミュニケーション能力を高めることを目的とする。

- 関連する科目：科学英語演習（前期履修），卒業研究（通年履修）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 文法の基礎を復習して、英文読解能力を身に付ける。	20%	(b3)
② 科学技術の文章表現を習得する。	20%	(b2), (d1)
③ 科学技術の事柄を、的確な英文で相手に伝えることができる。	20%	(b3), (d1)
④ 科学技術の事柄を、英語でプレゼンテーションできる。	20%	(b3), (d1)
⑤ 学術論文の概要を理解して、日本語で説明できる。	20%	(d1), (g1)

【C. 履修上の注意】

輪講の順番に当たったときには、十分な予習を行ってこよう。予習には、和訳及び英語の正確な発音を調べることはもちろんのこと、内容を日本語で説明できるように調査することも含まれる。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（0%）
- その他の試験（0%）
- レポート（0%）
- 指導教員の評価（60%）【論文輪講，課題，卒業研究発表会講演概要原稿の英文要旨等】
- その他の教員の評価（40%）【卒業研究発表会講演概要原稿の英文要旨】

【E. 授業計画・内容】

● 後期

回	内容	課題
1	ガイダンス	
2	<p>研究室ごとに、指導教員の指導の下、英文の理工学書や科学技術論文の輪講を行う。</p> <p>また、卒業研究発表会講演概要原稿の英文要旨を作成する。</p>	指導教員により随時実施。
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15	講評・まとめ	